

第5次和歌山市地域福祉計画策定に向けて

資料3-1

1. 統計データから

- 人口減少と少子高齢化が進み、小世帯・ひとり暮らし高齢者が増加している。
- 人口に占める65歳以上の高齢者の割合が増加し、要介護認定者も増加しており、高齢化社会が進行していることがうかがえる。
- 障害者手帳等の所持者数のうち、精神障害者福祉手帳所持者数が前年に比べ増加している。
- 児童扶養手当受給者数や生活保護被保護世帯数は減少傾向にある。

2. アンケートデータ（令和4年度の数字）

- 身近に相談したり、助けてもらえる人がいると感じている人は88.0%、いないと感じている人は10.3%となっている。
- 地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動が「非常に重要」または「重要」と感じている人は57%で、前年度に比べ増加している。また同項目に対し「非常に満足」及び「満足」と感じている人（以下「満足と感じている人」と言う。）は10%、「不満」及び「非常に不満」と感じている人（以下「不満と感じている人」と言う。）は21%で、前年度に比べ満足度が上昇している。
- 地域住民の助け合い活動に対し満足と感じている人は13.5%、不満と感じている人は10.6%、どちらともいえないと感じている人は66.4%となっている。

3. 第5次和歌山市地域福祉計画策定に向けて

今後も和歌山市では少子高齢化が進み福祉ニーズが多様化することが予想され、地域福祉の推進が益々重要になってくる。地域で活動されている団体は、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、婦人会、子ども会など多くの団体があるが、活動内容を知らない人も多く、参加するきっかけがないから参加しないという人も多い。第5次和歌山市地域福祉計画の策定においては、第4次策定時と同様、広く市民を対象としたアンケートやNPO・ボランティア団体などの地域で活躍している団体や福祉の相談窓口へのアンケート、福祉の相談窓口の利用者にも意見を聞くことにしている。また児童を対象としたアンケート、福祉施設ヒアリングに加え、各地域で地域福祉を考える（仮称）地域福祉市民会議を開くことを予定している。

4. 計画策定に向けての調査等

(1) 市民意識アンケート調査

【平成30年度】

- ・市政世論調査の一部（2,000人）



【令和5年度】

- ・市政世論調査の一部（2,000人）

(2) アンケート調査

【平成30年度】

- ・各地区社会福祉協議会会長（42団体）
- ・単位老人クラブ会長（約300団体）
- ・民生委員・児童委員（約800人）
- ・公民館長（42団体）
- ・婦人会（約18団体）
- ・つどいの家（約20団体）
- ・地域包括支援センター（15箇所）
- ・相談支援事業所（6箇所）
- ・地域子育て支援拠点施設（13箇所）
- ・NPO・ボランティア団体（約500団体）

団体・相談窓口

- ・地域包括支援センター利用者（約150人）
- ・つどいの家利用者（約60人）
- ・相談支援事業所利用者（約60人）
- ・地域子育て支援拠点施設利用者（約200人）

利用者

- ・小学生アンケート（約600人）



【令和5年度】

- ・各地区社会福祉協議会会長（42団体）
- ・単位老人クラブ会長（約300団体）
- ・民生委員・児童委員（約800人）
- ・公民館長（42団体）
- ・婦人会（約18団体）
- ・つどいの家（約20団体）
- ・地域包括支援センター（15箇所）
- ・相談支援事業所（6箇所）
- ・地域子育て支援拠点施設（10箇所）
- ・NPO・ボランティア団体（約500団体）

団体・相談窓口

- ・地域包括支援センター利用者（約150人）
- ・つどいの家利用者（約60人）
- ・相談支援事業所利用者（約60人）
- ・地域子育て支援拠点施設利用者（約200人）

利用者

- ・小学生アンケート（約600人）

(3) 各地域での会議

【平成30年度】

- ・地区単位（10ブロック）の会議（10箇所）



【令和6年度】

- ・地区単位の会議（5箇所）

(4) 福祉施設ヒアリング

平成30年度】

- ・福祉施設ヒアリング（9箇所）

※事前アンケート実施し、課題等を把握しヒアリング



【令和6年度】

- ・福祉施設ヒアリング（9箇所）

※事前アンケート実施し、課題等を把握したうえでヒアリング

全体スケジュール（案）

	令和5年度												令和6年度														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
計画全体													計画素案	計画案作成										ハブコメ			計画策定
和歌山市地域福祉計画推進協議会											○			○					○				○				
① 世論調査 (2,000人)				調査								分析															
②～⑪ 地域福祉団体・福祉の相談窓口 アンケート調査											調査	分析															
⑫～⑮地域の居場所・福祉の相談窓口 利用者アンケート調査											調査	分析															
(仮称) 地域福祉市民会議 (市内5箇所×1回)																	市民会議										
福祉施設ヒアリング (9施設)																	調査・分析										
⑯小学生アンケート (約600人)											調査	分析															
関係課等へのヒアリング																	調査・分析										
地域福祉団体等への情報収集 (約10団体)													調査・分析														